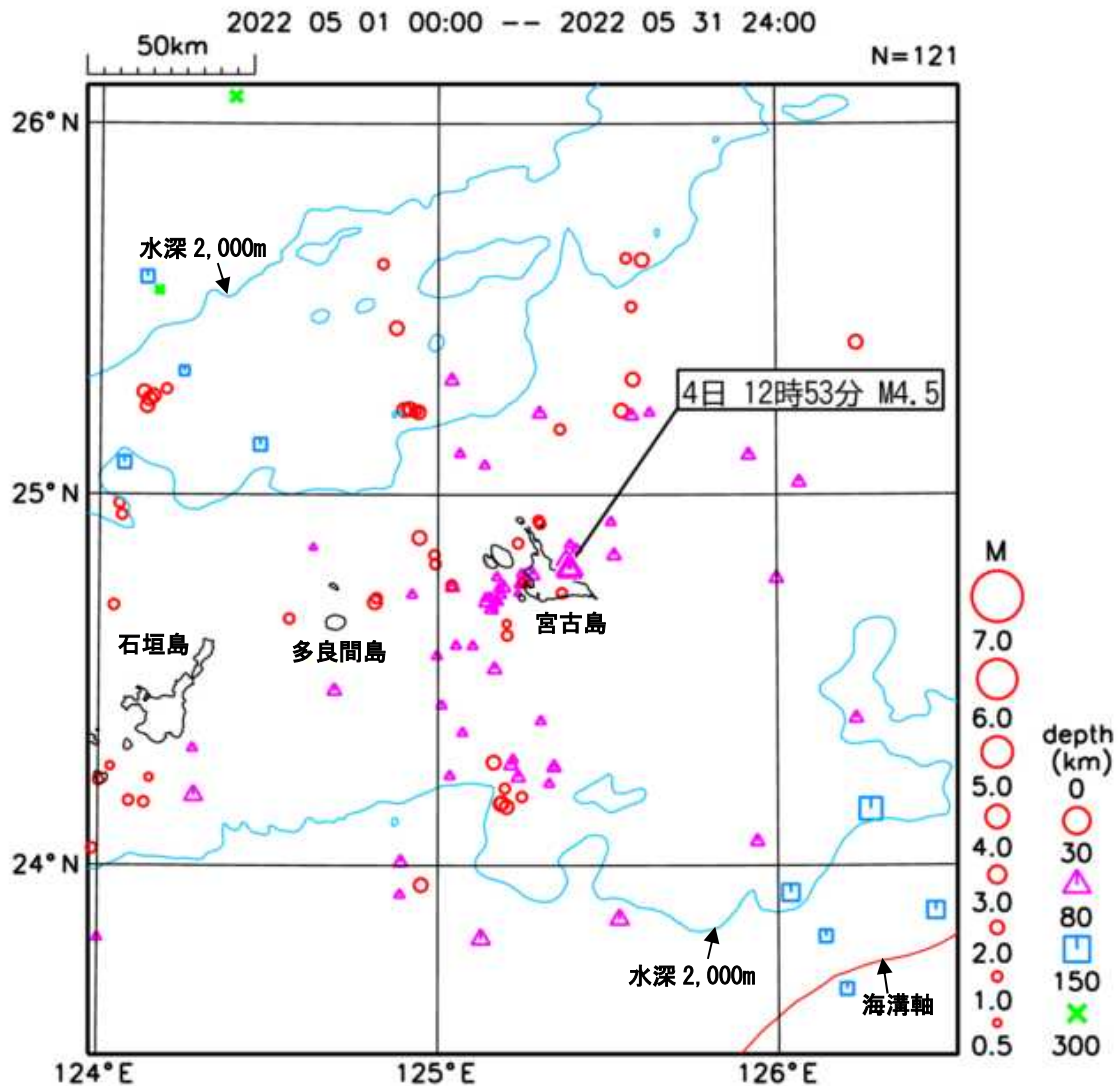


宮古島地方の地震活動図

令和4年（2022年）5月

宮古島地方気象台

震央分布図



図中の記号 M：マグニチュード depth：震源の深さ

N：地震の回数（マグニチュード0.5以上の回数です）

宮古島地方で震度1以上の地震を観測した場合は、吹き出しで示しています。

【概況】

今期間（5月）、宮古島地方で震度1以上を観測した地震は2回（4月はなし）でした。

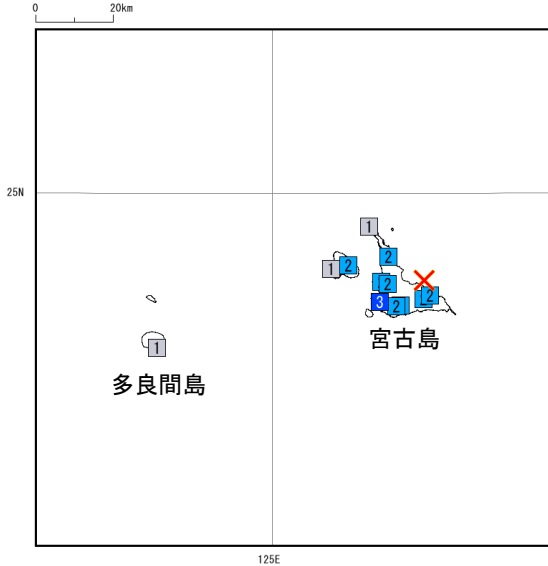
4日 12時 53分に宮古島近海で発生した地震（M4.5、深さ50km）により宮古島市で震度3を観測したほか、宮古島から多良間島にかけて震度2から1を観測しました（次頁参照）。なお、この地震は宮古島近海における繰り返し地震の一つです*。

9日 15時 23分に与那国島近海で発生した地震（M6.6、深さ19km）により与那国町で震度3を観測したほか、宮古島から与那国島にかけて震度2から1を観測しました（震央分布図範囲外、次頁・別紙参照）。気象庁はこの地震により、緊急地震速報（警報）を公表しました。

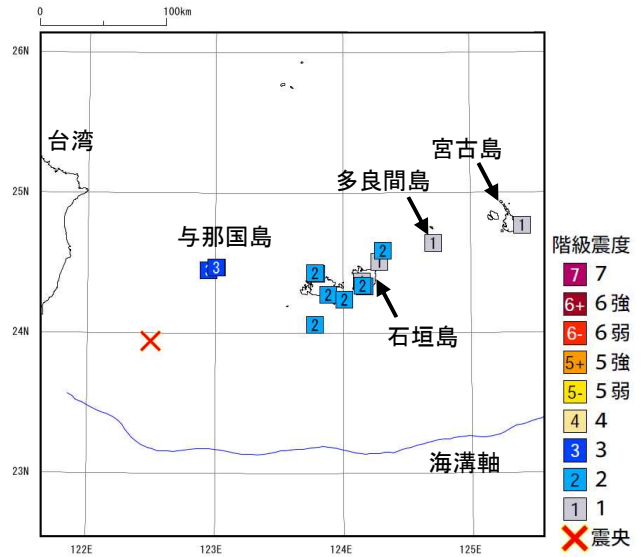
※宮古島近海の繰り返し地震

<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/data/jishin/quake.html>

2022年5月4日12時53分宮古島近海の地震の震度分布図



2022年5月9日15時23分与那国島近海の地震の震度分布図



宮古島地方で震度1以上を観測した地震の表(期間:5月1日~31日)

震源時	震源地名	緯度	経度	深さ	規模
2022年05月04日12時53分	宮古島近海	24° 47.9' N	125° 23.3' E	50km	M4.5
沖縄県	震度 3 : 宮古島市下地 *				
	震度 2 : 宮古島市平良下里, 宮古島市城辺福北, 宮古島市上野新里, 宮古島市伊良部前里添 宮古島市平良狩俣 *, 宮古島市城辺福西 *, 宮古島市上野支所 * 宮古島市平良西里 *				
	震度 1 : 多良間村塩川, 宮古島市平良池間, 宮古島市下地島空港 *				
2022年05月09日15時23分	与那国島近海	23° 56.5' N	122° 29.7' E	19km	M6.6
沖縄県	震度 1 : 多良間村塩川, 宮古島市城辺福北				

*の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

※宮古島地方の震度観測点のみ記載しています。

※ 資料中のデータについて

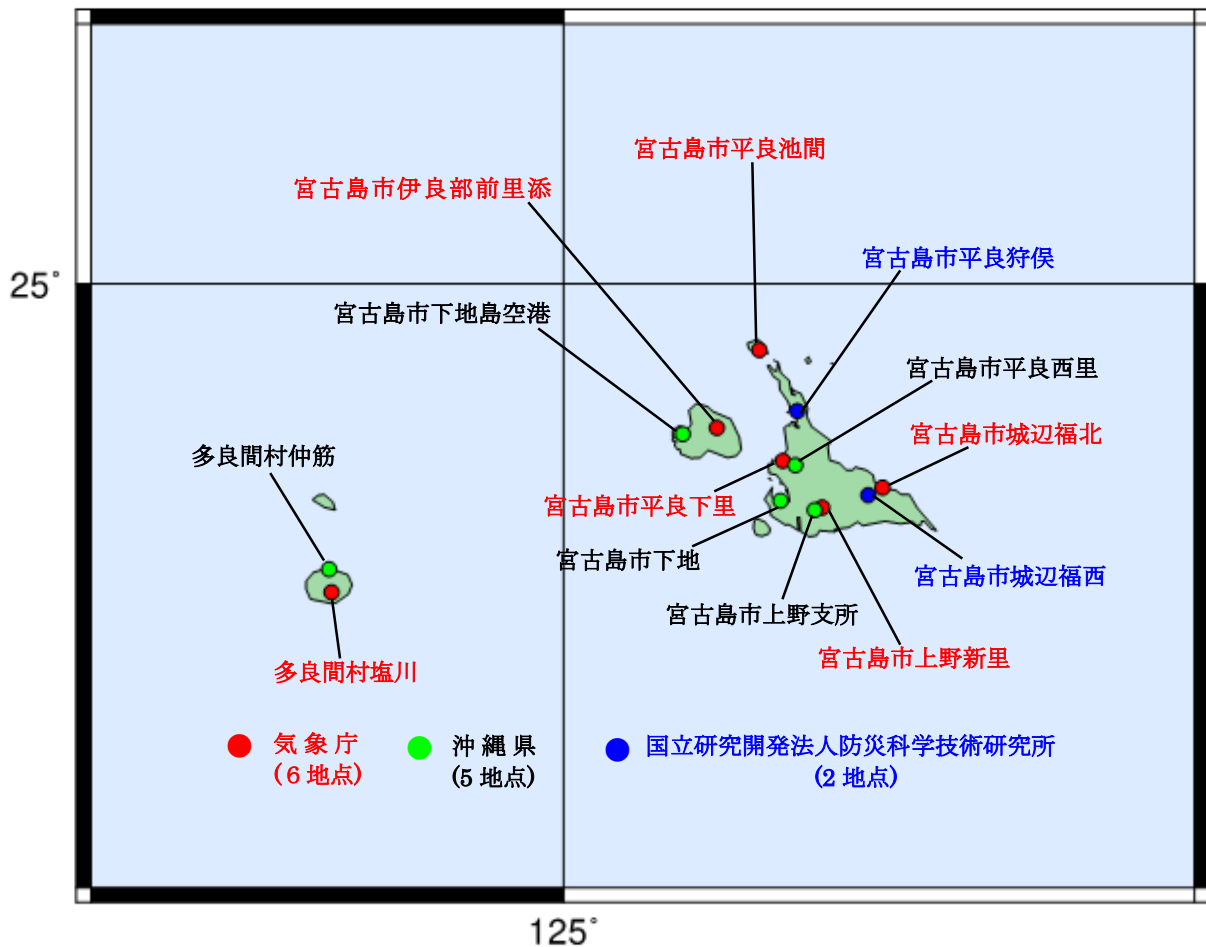
この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国家間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

※ 概況中の震源の深さについて

震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

※ データについては精査により、後日修正することがあります。

宮古島地方の震度観測地点



○ 宮古島地方の地震活動図

URL <https://www.data.jma.go.jp/miyako/topix/earthquake.html>

過去の地震活動は宮古島地方気象台のホームページで閲覧できます。

本件に関する問合せ先 宮古島地方気象台 電話0980-72-3054



○ 防災一口メモ (沖縄気象台HP)

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/know/memo/sougou.html>

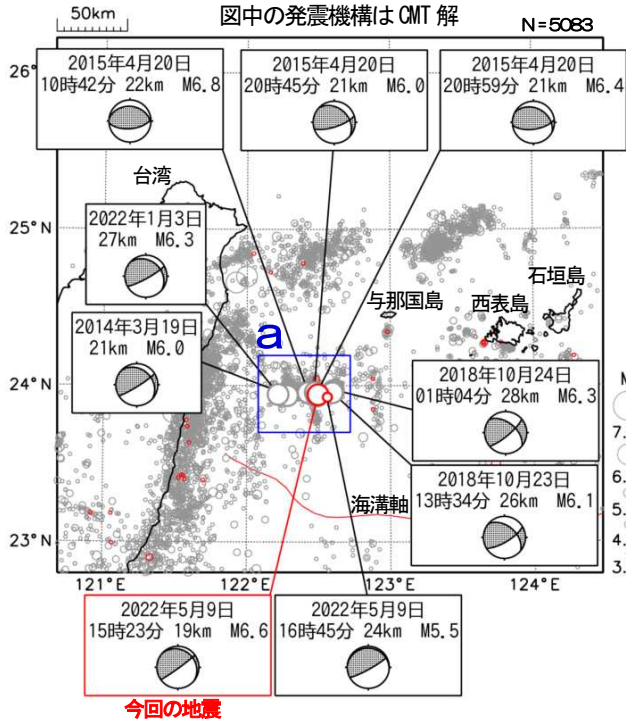
季節ごとに注意すべき自然現象や、防災情報の利活用方法について解説しています。

○ 震度1以上を観測した地震の震度分布図は、気象庁ホームページ「震度データベース検索」をご覧ください。

URL <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.html>

5月9日 与那国島近海の地震

震央分布図
(2009年9月1日～2022年5月31日、
深さ0km～50km、 $M \geq 3.0$)
2022年5月の地震を赤く表示
図中の発震機構はCMT解

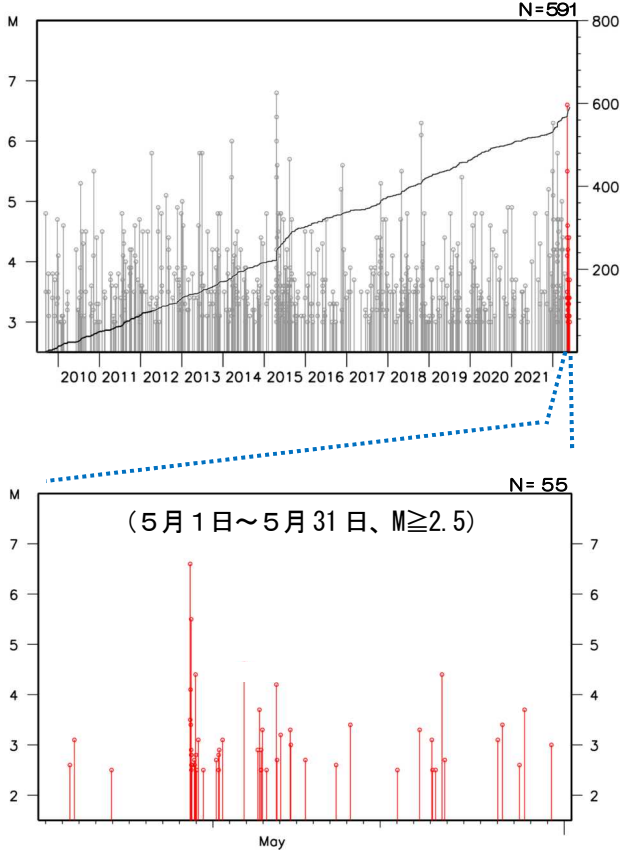


2022年5月9日15時23分に与那国島近海の深さ19kmでM6.6の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は、北北西-南南東方向に圧力軸を持つ型であった。この地震の震央付近では、同日16時45分にM5.5の地震(最大震度1)が発生した。

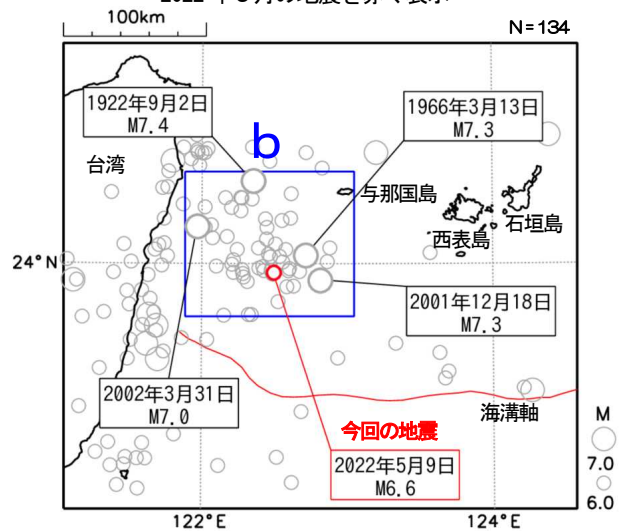
2009年9月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域a)では、M5.5以上の地震が時々発生している。2015年4月20日10時42分にM6.8の地震(最大震度4)が発生し、同日20時45分にM6.0の地震(最大震度3)、同日20時59分にM6.4の地震(最大震度2)が発生した。また、2018年10月23日13時34分にM6.1の地震(最大震度3)が発生し、翌24日01時04分にM6.3の地震(最大震度3)が発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M7.0以上の地震が4回発生している。1966年3月13日に発生したM7.3の地震(最大震度5)では、与那国島で死者2人、家屋全壊1棟などの被害が生じた(被害については「日本被害地震総覧」による)。2001年12月18日に発生したM7.3の地震(最大震度4)では、与那国島で12cm、石垣島で4cmの津波を観測している。

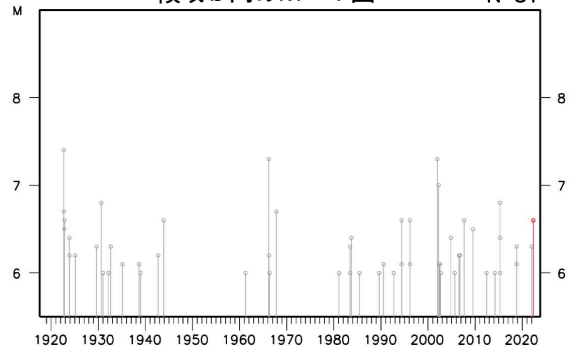
領域a内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2022年5月31日
深さ0km～100km、 $M \geq 6.0$)
2022年5月の地震を赤く表示



領域b内のM-T図



(この期間は検知能力が低い)